

履 歴 書

(年月日は西暦で記載願います。)

ふりがな			性 男	写真貼付欄 1. 本人単身, 胸から上 2. 裏面のりづけ (あるいは, カラー印刷) 3. 大きさ縦4cm×横3cm
氏 名				
氏 名 (英字表記)			別 女	
生年月日	年 月 日生 (満 歳)	国 籍		
現住所	(〒 -) (電話番号)			
勤務先	(〒 -) (メールアドレス) (電話番号)			
学 歴 (高校以上)	学校名・学部学科名	修学期間		卒・修・中退の別
		年 月 ~	年 月	卒・修・中退
		年 月 ~	年 月	卒・修・中退
		年 月 ~	年 月	卒・修・中退
		年 月 ~	年 月	卒・修・中退
		年 月 ~	年 月	卒・修・中退
		年 月 ~	年 月	卒・修・中退
学 位	年 月 日 博士 () (大学) (第 号)			
免許・資格 (年月日)				

職歴 及び 研究歴	年月～年月	事項
学会及び 社会における 活動等	年月～年月	事項
賞罰 ※無場合は罰なし等 と記載してください。	年月	事項

注) 2頁以内に留めること。

今回提出する履歴書の記載内容について相違ないことを申し立てます。なお、万一、経歴詐称があった場合は懲戒解雇になることがあるほか、採用後記載内容に誤りがあることが判明した場合は採用日に遡及して給与を返納することがあることについて異存ありません。

年 月 日

氏名 (自筆)

業績目録

【著書及び学術論文等】

No. _____

氏名 (自筆)

発表著書名・論文名

- ・原著 (欧文・和文), 総説 (欧文・和文), 著書 (欧文・和文), その他の順に**区別**して, **発表年次順 (最近のものから)**に記入し, 区別毎に番号を付与する。また, 国際共著論文 (異なる国を拠点とする複数の研究者による共著論文) の場合は, 番号に下線で明示する。
- ・著者はすべて記し, 本人名を太字と下線で明示する。Corresponding author に*を付ける。
- ・論文の場合は, 全著者名 (掲載されている順番で), 論文名, 雑誌名, 発表年 (西暦), 巻, 初頁-終頁を記述すること。In press の論文に関しては, 掲載証明書を添付する。欧文論文掲載誌に Impact Factor (IF, Clarivate Analytics 社, 2020 年版) が付されている場合は記入する。
- ・著書の場合は, 全著者名 (掲載されている順番で), 論文名, 著書名, 全編者名, 発行所, 初頁-終頁, 発表年 (西暦) を記述する。
- ・代表論文 20 編の通し番号を○で囲む。

※記入例は削除して作成してください。

<例>

原 著 (欧文)

1. United K, **Okayama M**, Kurashiki D*. Identification and characterization of putative stem cells in the adult ogre. Okayama Journal of Cell Biology. 2019; 35: 101-109.

IF:0.324

原 著 (和文)

1. **岡山桃太郎**, 倉敷大次郎, 児島三郎*. オニサワラに見出された幹細胞の性状解析. 岡山吉備歯学会雑誌. 2018. 21: 53-61.

著 書 (欧文)

1. **Okayama M**, Kojima M*. Stem cells in ogre. Current progress of stem cell researches. Kibi T, Bizen D, Mimasaka A (ed.), Bichu Press, Okayama, pp. 321-345. 2019.

著 書 (和文)

1. **岡山桃太郎**, 児島三郎*. オニサワラの幹細胞. 幹細胞研究 (備前祐, 美作清編). 岡山吉備出版, 岡山, pp. 405-450. 2018

注) 主要な業績 20 編については, その番号を○で囲むこと。不足の場合は頁を追加してください。

業績目録

【特別講演, シンポジウム等】

No.	氏名 (自筆)
特別講演, シンポジウム, 及びその他の講演等の発表題目	
<ul style="list-style-type: none">・発表種類別にそれぞれ発表年月順 (最近のものから) に記入する。・発表者はすべて記し, 本人名を太字と下線で明示する。・記載内容: 全発表者名 (抄録掲載順), 題目, 発表学会名等, 開催地, 発表年月.	
※記入例は削除して作成してください。	
<例>	
シンポジウム	
1. <u>Okayama M.</u> Genetic phylogeny of ancient Japanese in Kibi area. Okayama-Seoul Joint Meeting for Anatomy, Okayama (Japan), March 2019.	
2. <u>岡山桃太郎.</u> 古代吉備国家時代の日本人系統. 岡山吉備歯学会, 倉敷, 2018年11月.	

注) 不足の場合は頁を追加してください。

業 績 目 録

【学会発表】

No.	氏名（自筆）
<p>学会一般発表題目</p> <ul style="list-style-type: none">・2019年1月以降の学会での一般発表を、国際・国内別に区分して発表年月順（最近のものから）に記入する。・本人名を太字と下線で明示する。・記載内容：全発表者名（抄録掲載順）、題目、発表学会名等、開催地、発表年月。 ※記入例は削除して作成してください。	
<p><例></p> <p>国際学会</p> <ol style="list-style-type: none">1. Okayama M, Hiruzen C. Jaw movement for unbalanced chewing. Asian Pacific Temporomandibular Research Society, Bangkok, Thailand, April 2020. <p>国内学会</p> <ol style="list-style-type: none">1. 瀬戸大橋, <u>岡山桃太郎</u>, 倉敷豊水. 吉備地域の古代日本人の由来. 岡山吉備歯学会, 岡山, 2018年11月.	

注) 不足の場合は頁を追加してください。

(様式4)

代表執刀症例 20 例の詳細

(No.)

氏名 (自筆) _____

番 号 (一覧表と 同一番号)	性別	生年月日	年 月 日	手術時年齢	
初診年月日	年 月 日	診断名			
手術年月日	年 月 日	手術名			
手術実施 施設名				手術時間 (出血量)	時間 分 (ml)
臨床経過及び手術内容、術後経過：					

- ・手術内容がわかる図を適宜記載してください。
- ・再建術などで他の執刀医が関わった場合はその氏名等を文中に明記してください。

(様式5)

学部・大学院等での教育担当状況表（講義，実習，演習，大学院生の指導等）

氏名（自筆）

年 度 (西暦)	授業科目，実習名・演習名・内容等	年間時間数	講義・実習・演習の別		担当形態
			※記入例は削除して作成してください。		
<例> 2019	[学部] 口腔顎顔面外科学 [学部] 口腔顎顔面外科学実習 [大学院] 研究方法論（基礎）	60分× 4回 60分× 3回 135分× 1回	講義 実習 講義	単独 共同・主 単独	

注) 2019年度以降の担当状況を記載するとともに，シラバス等を添付してください。

(様式6)

社会活動・貢献，産学官連携や特許等に関するこれまでの活動

氏名(自筆)

これまでの活動のうち，特に強調したい内容に関して具体的に記入すること。〔社会活動（貢献），国際的な活動等の経歴・資格等を自由記載〕

注) 不足の場合は頁を追加してください。また，証明する資料があればそのコピーを添付してください。

(様式7)

科学研究費補助金・助成金等の交付状況

(所属研究機関より措置された研究費，府省・地方公共団体・研究助成法人・民間企業等からの研究費を含む。)

No. _____

氏名 (自筆) _____

補助金・助成金等

- ・役割 (代表・分担の別) の別に分類して，開始年度の順に記載すること。
- ・記載内容：研究期間 (年度：西暦)，資金制度・研究費名 (配分機関等名)，研究課題名 (分担の場合は，研究代表者氏名・所属)，研究費 (代表の場合は総額，分担の場合は分担額／総額：千円) **※記入例は削除して作成してください。**

<例：代表>

- 2017～2019，日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (C) (一般)，日本人のルーツと食生活の変遷に関する進化論的研究，3,500 千円。
- 2019～2020，日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (A) (一般)，頭蓋形態からみた古代日本人の形成に関する研究，35,000 千円。

<例：分担>

- 2019～2020，吉備マスカット歯学振興助成金 (吉備城財団)，頭蓋骨格から推察される古代吉備人の食生活 (研究代表者：高松稲荷・中四国大学)，分担額 2,000 千円／総額 20,000 千円。

注) 不足の場合は頁を追加してください。

(様式8)

教育活動に関する実績と抱負

氏名(自筆)

これまでの教育活動のうち、特に強調したい実績と今後の抱負に関して具体的に記入すること。

[11ポイントで2,000字以内]

注) 証明する資料があればそのコピーを添付して下さい。

(様式9)

研究活動に関する実績と抱負

氏名 (自筆)

これまでの研究活動のうち、特に強調したい実績と今後の抱負に関して具体的に記入すること。
〔11ポイントで2,000字以内〕

注) 証明する資料があればそのコピーを添付して下さい。

(様式 10)

臨床活動に関する実績と抱負

氏名 (自筆)

これまでの臨床活動のうち、特に強調したい実績と今後の抱負に関して具体的に記入すること。
〔11ポイントで2,000字以内〕

注) 証明する資料があればそのコピーを添付して下さい。